



小丸 淳 議員

問

「犬のフンは持ち帰ろう」といった類の看板や表示が町内至るところに立ち並び「お知らせ版」等にも犬の糞の始末について再三掲載され、飼主に注意を喚起している。にもかかわらず、一部の飼い主のマナーの欠如から依然として散歩犬の糞が未回収のまま放置され不衛生なこと目に余る。特に、梅雨時は路面に附着し、夏場は蠅等が群がり不潔この上ない。町民から町当局にも少なからず苦情が出ていると思われるが、事ここに至っては何らかの取締り強化措置を講ずる必要があるのではないかと考える。町長のご見解をお伺いいたします。

Q

このままで良いのか  
犬のフン放置

A

清掃活動を通して  
ルールとマナーを呼びかける

答

滝口町長

毎年実施

の町民クリーン作戦のほかに、犬の糞害問題を柴田町環境美化推進協議会事業の一環として取り組むことになりました。

この事業は、協議会を中心に行政区、犬の飼い主、町が協力しあつて犬の糞の清掃活動を実施し、犬の飼い方のルールとマナーについて呼びかける



ルールを守り犬の散歩

ものです。

今後、こうした活動が各地区で展開されるように町としても積極的に働きかけてまいります。こうした運動を進めつつ、やはり一方では取締りにについても強化していかねければならない時期なのかもしれないと思っております。

Q

災害の  
初期防災は  
自主防災組織で！



加茂紀代子 議員

A

公共の役割分担も考え  
自分の安全は自分で守る



家庭の防災用品

問

地震は、確実に起きます。災害が柴田全町に拡大した時は、地域ごとの自主防災が災害をくい止める大きな力になると考えます。お伺いします。

「自分で自分を守る」「地域が、地域住民で助け合う」自主防災組織を作る計画はあるのか。

(3) 各地域ごとの防災備品の備蓄計画はあるか。  
(4) テロ・化学薬品・有事等の防災と有事関連法の国民保護法の自主防災をどう考えているか。

答

滝口町長

(1) 自主

民間が中心になってお願いしたいと思えます。

防災リーダーマニュアルを本年6月に全行政区長及び副区長に配布し、組織結成の支援を行っているところとです。

(2) 結成されている地区に対しては、地区の状況

(4) 根本的対策は、国が中心に行い、町は自主防災組織のなかで、住民の安否確認などに主体を置きたいと思えます。